

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【2025 年度 令和の郷】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 10月20日 (17:00 ~ 18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	0人	10人

前回の改善計画
利用者様の情報変化の確認をするために、フェイスシート、プロフィール、利用者予定を定期的にチェックすること。 また、職員の空いた時間は他の職員の手助けではなく、なるべく利用者様とコミュニケーションをとり、情報を引き出す。それにより利用者間に信頼され、細かな変化にも気付ける。気づいたこと記録や上司に共有し、様々な変化に対応しフェイスシートに起こし全員が対応できるようにする。 次回計画は現状維持でフェイスシートも定期的にチェックして、プロフィールに目を通して確認としてサインを入れるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
前回の改善計画に関してできていると回答が多かったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	4	2	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	4	3	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	5	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	5	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・スタッフとの情報交換と利用者様に寄り添って対応できているが大きいです。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・通い始めた利用者様の事前情報を取りきれない、実際に合わないかわからないことがある。 A. これらは実際に会って対応しないとわからないので、利用が進んできて、確かな情報を得る必要があります。 ・外に出ることが多くなり利用者様とコミュニケーションをとる時間が少なくなっている。 A. これは訪問や送迎もコミュニケーションの場です
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員の空いた時間は利用者様とコミュニケーションをとり、得た情報をプロフィールにおこして更新をしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 10月20日 (17:00 ~ 18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	0	10人

前回の改善計画	ケアプランを定期的にチェックして利用者「したいこと」やその変化を知る。 また、利用者の考えていること、職員の考えていることのスレを解消するために職員同士で利用者の希望をチェックや思案。利用者様とのコミュニケーションを増やし、利用者様の希望や生活などをアセスメントする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様とコミュニケーションや生い立ちなどを想像して情報収集をする。 その都度にプロフィールを更新する。また、更新の度にサインをして確認をとる 更新のサインはみんなが目をしっかり通しているかの確認を含みます
前回の改善計画に対する取組み結果	前回の改善計画はみなさんできているが回答が多かったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	6	3	2	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	3	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	3	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・記載してある通りで目標に関してサポートできている。 ・プロフィールチェックできている。 ・生い立ちを想像して情報収集できている。 ・利用者様のニーズを確認して、プラン作成できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ケアプランに沿っての目標は理解していない A. プロフィールとケアプランのチェックをお願い致します。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様も気持ちが変わるので利用者様がどのように、どのくらいで目標達成したいのかを共有するためにプロフィールをどう作成するのかを考えます。(サービス評価担当)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 10月20日 (17:00 ~ 18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	2人	0人	10人

前回の改善計画	プロフィールは新しい利用者様が増えたるたびに担当を決め割り当てる。職員は利用者様に聞き取りをしてその都度更新していく。また、更新の度に確認のためサインをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	改善計画に関してはみなさんできていると回答していました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	5	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	4	2	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4	2	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	7	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・記載通りでスタッフと情報共有できている。 ・プロフィール、体調の変化の共有。 ・スタッフから得た情報を利用者様、家族に確認をとりプラン作成に活かしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・発話が少ない方は情報が取りきれない A. 周りや家族から情報をとる。 ・カンファレンスが少ない。 A. 朝の申し送りはカンファレンスする時間でもあるので申し送り意見交換をお願いいたします。 ・月1回の会議は発言できる場と感じがしない A. もう少し会議のとき時間をとります。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
プロフィールの更新と新規作成、取れない情報は家族や周りの人から拾っていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 11月 28日 (17:00~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	0人	3人	11人

前回の改善計画	地域活動に1回以上参加する。 (ゴミ拾い、お祭り など)
前回の改善計画に対する取組み結果	前回の改善計画に関してできていると回答が多かったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	5	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	4	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	5	5	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
防災訓練や貼り絵出典、高校の文化祭参加や地域のどんど焼き、地域のイベントには積極的に参加しています。それにより、利用者様の友人などと会える機会ができ、地域のつながりを保っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の生活スタイル、人間関係を理解しているか?という点に関しては自信が持てていません。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
生活スタイルを聞きだすことの意識を一人一人が持って利用者様と接する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 11月 28日 (17:00~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	1人	11人

前回の改善計画	町役場パンフレットなどを用いて地域資源の理解を深める。地域資源とは何か、その活用方法をまとめたものを作成。情報共有で入浴の対応や処置の対応といった、次回の介助者が困惑しないように細かな変化を書面や記録に残すことの徹底を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	前回の改善計画に関してできていると回答が多かったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	8	3	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	9	2	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	7	1	1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域資源の活用できていることに注目します。 できていない人がいますが、地域資源は何かを理解していないと思われます。地域資源は病院や福祉用具など、地域にあるサービスのことを言います。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者様の変化をミーティングで活用しているか。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 普段の朝の申し送りや紙の申し送りができていたが、改善としては新しい人が来た時のために、申し送りの徹底。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 11月 28日 (17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	0人	10人

前回の改善計画	地域の機関団体の会議には池野が出席しており、保育園との交流もしている。 改善点は現状維持 外部計画に関しては改善計画を基に行動していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	前回の改善計画に関してできていると回答が多かったです。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	7	1	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	5	2	1	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	5	2	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域に機関の会議などは上長が出席しているため事業所との関わりはある。 スタッフは立場参加できないため。 保育園や地域住民が事業所に訪れているので関わりができています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
現状無し。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域との交流と上長が会議出席の現状維持と拡大。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 29日 (17:00~18:00)

7. 運営

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画	地域活動を調べ、施設に掲示。利用者様を含め、地域活動に参加を促す。 例、地域のごみ拾い。お祭り。
前回の改善計画に対する取組み結果	改善計画に関してはみなさんできていると回答していました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	1	8	0	2	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	1	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	5	3	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業会議、各委員会の会議での共有。 地域イベントの情報収集。 地域イベントの参加。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
会議などで意見が言えない時があり、これは自分より他の方が知っているので言いづらく、 多くの人が発言してしまい話に入れないということがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新しい職員が言いづらいということがあるので意見を言いやすい会議の進行をする。 時間に余裕を持つ、発言し終わるまでしっかり話を聞く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 29日 (17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	3人	11人

前回の改善計画
改善計画の一つとして、職場にピックアップした研修を月ごとに掲示します。 関心のある研修を見つけて職員にスキルアップを促し参加しやすいようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
研修などの掲示はしていたが促してはしていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	3	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	3	5	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	8	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	リスクマネジメントは職員間で問題を共有して相談対策を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	研修への参加率は低かったです。 研修は個人で行くことになるので参加を進めることは難しいが研修の共有、必要な研修に関しては行っている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	スキルアップ研修の表を掲示して、促しのため申し送りや会議での共有を徹底する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 12月 29日 (17:00~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	1人	11人

前回の改善計画
理解した上で、再度利用者様に対応して成年後見人制度が必要か判断する。
必要がある利用者様がいる場合は上長に報告する。

前回の改善計画に対する取組み結果
個人としてはできていない人がいるが、できている人も複数人いたため、事業所としてはできているが。しかし、相談できても付けられるかは別問題である

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	5	0	0	11
②	虐待は行われていない	6	5	0	0	11
③	プライバシーが守られている	3	5	3	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	3	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
現場からの意見で成年後見人制度を必要な方を上長に報告できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
プライバシーに関して利用者様情報が漏れている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
人の名前や住所は出さないように情報共有する。申し送りの際は文面や場所を変えて行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人 勝又	代表者		法人・事業所の特徴	開成町に立地しており、法人内に病院、老人介護保健施設、グループホームといった多様な施設が近隣に存在しており、利用者様のニーズに合わせて柔軟に対応しています。個別の事情に合わせて柔軟に「通い」「訪問」「宿泊」のサービスを組み合わせ、一人一人の暮らしに 365 日対応しています。地域との関わりも祭りや近隣の高校のイベントの参加や保育園との交流を積極的に行っています。
事業所名	令和の郷	管理者	池野		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全員が意識して改善を行なうのは困難だったので掲示方法を考え、全職員が見えて意識できるように工夫をし、改善計画に意識が持てるように工夫する。	掲示場所と掲示の仕方があまり良くなかった為、周知、意識付けがあまり出来なかった。	掲示の仕方が雑になっていたため内容が見えなかった。 掲示場所があまり立ち止まって見える位置になかった。 掲示だけではなく周知の仕方を考えていくべきではないか？	コルクボードなどを用いて掲示の仕方を変えていきます。 周知するために会議や朝礼で月に 1 回以上全員に委員会から周知を行なう。
B. 事業所のしつらえ・環境	環境に関してはカーテンを開けて外からも中からもオープンな環境、綺麗で異臭などない施設の維持。 今期は令和の郷でケアカフェを在宅介護部門で実施予定なので横のつながりも深めていくことを目標にします。	どちらも実施。できていました。	ケアカフェは来期も実施します。	環境に関しては現状維持。 カーテンを開けて外からも中からもオープンな環境、綺麗で異臭などない施設の維持。 今期は令和の郷でケアカフェを在宅介護部門で実施さらに横のつながりも深めていくことを目標にします。
C. 事業所と地域のかかわり	今後も地域のどんど焼き、お祭りの参加、地域のごみ拾いの参加、高校のイベント参加を継続的に行う。発展として高校の他の学科との交流を予定している。 内容としてはベンチ作りの作成をお願いし出来たベンチで外での交流を広げていく。	地域行事の参加は、できていました。高校の他の科との交流は話が流れてしまい行なうことができませんでした。	新しく地域包括推進委員会が設置されたので新たな交流の機会を考えていきたいと思います。	地域交流の継続。 どんど焼き、お祭りの参加、地域のごみ拾いの参加以外に新たな交流機会を作る（地域包括推進委員会）
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	季節にあった外出レクリエーション、外食のレクリエーション バーベキューを年 1 回行い利用者様の家族、利用者様、役場の方との交流場を作ることの継続。	どちらの実施。できていました。 役場関係の方との BBQ が今回は出来なかったが町の文化祭に参加したことにより令和の郷として交流が持てました。	今期に関しては気温の関係や利用者様の状態などの理由に外に散歩する機会が減ったと感じました。	季節にあった外出レクリエーション、外食のレクリエーション 家族、利用者様、役場の方との交流場を作ることの継続。 散歩を通じて外出できる頻度を増やしていきます。

E. 運営推進会議を活かした取組み	今後も運営推進会議に職員も参加できるように継続して行う。 決まった内容を全職員に共有していくことの継続です。	どちらの実施。できていました。	無し	現状維持により、今後も運営推進会議に職員も参加できるように継続して行う。 決まった内容を全職員に共有していくことの継続です。
F. 事業所の 防災・災害対策	現防災マニュアルの更新、避難物資の足りていない部分の把握、調達。保存期限のリストアップ、期限が近くなったときに防災訓練を通しての試食の実施を考えていく。	マニュアル関係の更新は出来ています。把握、調達。保存期限のリストアップがまだできていなかった。	マニュアル関係は都度更新されていきます。 確認をお願い致します。	マニュアルの都度の更新。 避難物資の足りていない部分の把握、調達。保存期限のリストアップ、期限が近くなったときに防災訓練を通しての試食の実施を考えていく。